

注3

大学番号：075

[平成31年度設置]

事前伺い

計画の区分： 研究科の専攻の設置又は課程の変更

注1

佐賀大学大学院 農学研究科 生物資源科学専攻

注2

【事前伺い】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人佐賀大学
令和元年5月1日現在

作成担当者	
担当部局（課）名	総務部企画評価課
職名・氏名	副課長 <small>エサキ</small> 江崎 <small>ヒロシ</small> 浩
電話番号	0952-28-8812
（夜間）	0952-28-8812
F A X	0952-28-8118
e-mail	kihyo@mail.admin.saga-u.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
 設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
 例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
 (旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))
 表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
 例)
 ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
 ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
 ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
 ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
 ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
 ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
 ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
 ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

農学研究科

＜生物資源科学専攻＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	3
2. 授業科目の概要	7
3. 施設・設備の整備状況、経費	28
4. 既設大学等の状況	29
5. 教員組織の状況	31
6. 附帯事項等に対する履行状況等	57
7. その他全般的事項	58

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人佐賀大学農学研究科

(2) 大学名 佐賀大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒840-8502
佐賀県佐賀市本庄町1番地

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ミヤザキ コウジ) 宮崎 耕治 (平成27年10月)		
研究科長	(コハヤシ ゲンタ) 小林 元太 (平成31年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
農学研究科 生物資源科学専攻 修士(農学)	農学関係	2年	32人	年次 - 人	64人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和元年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	32人 (-) [若干人]		人	人	人	人	人	人	人	人	0.71倍	-	
志願者数	23 (-) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
受験者数	23 (-) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
合格者数	23 (-) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
B 入学者数	23 (-) [2]	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []			
入学定員超過率 B/A	0.71												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	23 [2] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
計	23 [2] (-)	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	23 人	0 人	令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
合計		0 人		0 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<農学研究科 生物資源科学専攻>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1								兼1
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1後		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼1
小計(7科目)	-		3	4	0	0	0	0	0	0	兼11
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2			4					兼38
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4					兼55
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼1
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼6
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1		4					
	生命機能科学特論	1後		1		4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-		6	21	0	14	10	0	0	0	兼113
専門科目	熱帯農業資源学特論	1・2前		1		1					
	熱帯資源植物利用学特論	1・2前		1		1					
	熱帯作物改良学特論	1・2後		1			1				
	熱帯作物生理学特論	1・2後		1			1				
	動物資源開発学特論	1・2後		1		1					
	動物ゲノム情報学特論	1・2後		1		1					
	動物発生学特論	1・2後		1			1				
	動物繁殖生理学特論	1・2後		1			1				
	蔬菜花卉園芸学特論	1・2後		1		1					
	園芸植物資源開発学特論	1・2後		1		1					
	花卉園芸学特論	1・2前		1			1				
	植物系統分類学特論	1・2前		1			1				
	植物ゲノム育種学特論	1・2前		1		1					
	植物分子遺伝学特論	1・2前		1		1					
	植物ゲノム工学特論	1・2後		1				1			
	植物ゲノム情報科学特論	1・2後		1				1			
	植物病原学特論	1・2前		1			1				
	植物感染病学特論	1・2前		1			1				
	植物ウイルス病学特論	1・2後		1		1					
	植物ウイルス学特論	1・2後		1		1					
	線虫学特論	1・2前		1			1				
	先端線虫科学特論	1・2前		1			1				
	昆虫分子生物学特論	1・2後		1		1					
	先端昆虫分子生物学特論	1・2後		1		1					
	システム生態学特論	1・2後		1			1				
	進化生態学特論	1・2後		1			1				
	動物行動生態学特論	1・2後		1		1					
	動物行動学特論	1・2後		1		1					
植物環境応答学特論	1・2後		1		1						
応用植物生理学特論	1・2後		1		1						

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1				1	1			兼12
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1前		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼8
小計(7科目)	-		3	4	0	1	1	0	0	0	兼27
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2				3	1			兼37
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4	1				兼54
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼2
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼5
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1		4					
	生命機能科学特論	1後		1		4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-		6	21	0	14	11	1	0	0	兼110
専門科目	熱帯農業資源学特論	1・2前		1		1					
	熱帯資源植物利用学特論	1・2前		1		1					
	熱帯作物改良学特論	1・2後		1			1				
	熱帯作物生理学特論	1・2後		1			1				
	動物資源開発学特論	1・2後		1		1					
	動物ゲノム情報学特論	1・2後		1		1					
	動物発生学特論	1・2後		1			1				
	動物繁殖生理学特論	1・2後		1			1				
	蔬菜花卉園芸学特論	1・2後		1		1					
	園芸植物資源開発学特論	1・2後		1		1					
	花卉園芸学特論	1・2前		1			1				
	植物系統分類学特論	1・2前		1			1				
	植物ゲノム育種学特論	1・2前		1		1					
	植物分子遺伝学特論	1・2前		1		1					
	植物ゲノム工学特論	1・2後		1				1			
	植物ゲノム情報科学特論	1・2後		1				1			
	植物病原学特論	1・2前		1			1				
	植物感染病学特論	1・2前		1			1				
	植物ウイルス病学特論	1・2後		1		1					
	植物ウイルス学特論	1・2後		1		1					
	線虫学特論	1・2前		1			1				
	先端線虫科学特論	1・2前		1			1				
	昆虫分子生物学特論	1・2後		1		1					
	先端昆虫分子生物学特論	1・2後		1		1					
	システム生態学特論	1・2後		1			1				
	進化生態学特論	1・2後		1			1				
	動物行動生態学特論	1・2後		1		1					
	動物行動学特論	1・2後		1		1					
植物環境応答学特論	1・2後		1		1						
応用植物生理学特論	1・2後		1		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	家畜行動学特論	1・2後	1			1						
	家畜管理学特論	1・2後	1			1						
	作物生産学特論	1・2後	1			1						
	作物生態学特論	1・2後	1			1						
	生産生態学特論	1・2後	1			1						
	循環型農業生産学特論	1・2後	1			1						
	果樹園芸学特論	1・2前	1			1						
	果樹生産学特論	1・2前	1			1						
	動物遺伝育種学特論	1・2前	2			1						
	生物科学演習Ⅰ	1前・後	2			9	9	1				
	生物科学演習Ⅱ	2前・後	2			9	9	1				
	環境地盤学特論	1・2前	1			1						
	環境分析化学特論	1・2前	1			1						
	環境情報工学特論	1・2前	1			1						
	施設農業生産学特論	1・2前	1			1						
	生産情報処理学特論	1・2前	1			1						
	先端情報技術学特論	1・2前	1			1						
	生産エンジニアリング特論	1・2後	1			1						
	農地環境工学特論	1・2前	1			1						
	先端環境分析化学特論	1・2前	1			1						
	水資源計画学特論	1・2前	1			1						
	分光統計解析学特論	1・2前	1			1						
	土壌物理学特論	1・2後	1			1						
	水環境工学特論	1・2後	1			1						
	農地農水計画学特論	1・2後	1			1						
	生産地盤工学特論	1・2後	1			1						
	浅海環境工学特論	1・2後	1			1						
	先端地水学特論	1・2後	1			1						
	利水解析学特論	1・2後	1			1						
	農用先端機械学特論	1・2後	1			1						
	応用水利学特論	1・2後	1			1						
	土質工学特論	1・2後	1			1						
	干潟生態環境学特論	1・2後	1			1						
	農業気象学特論	1・2前	1									兼1
	食資源環境科学特別演習Ⅰ	1前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅱ	1後	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅲ	2前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅳ	2後	1			3	7					
	生化学特論	1・2前	1									兼1
	タンパク質科学特論	1・2前	1									兼1
	微生物遺伝学特論	1・2前	1			1						
	真核微生物学特論	1・2前	1			1						
	応用微生物学特論	1・2前	1			1						
	微生物学特論	1・2前	1			1						
	生物有機化学特論	1・2前	1			1						
分子生物学特論	1・2前	1			1							
バイオセンシング特論	1・2前	1			1							
バイオ材料特論	1・2前	1			1							
分子細胞生物学特論	1・2前	1									兼1	
細胞情報学特論	1・2前	1									兼1	
食品生化学特論	1・2後	1			1							
食糧流通貯蔵学特論	1・2後	1			1							
食品科学工学特論	1・2後	1			1							
バイオマス利用特論	1・2後	1			1							
海洋資源化学特論	1・2後	1			1							
グリコバイオロジー特論	1・2後	1			1							
バイオメンブレン機能特論	1・2後	1									兼1	
食糧安全学特論	1・2後	1									兼1	
分子栄養学特論	1・2後	1			1							
脂質生化学特論	1・2後	1			1							
生命機能科学特別演習Ⅰ	1前・後	2			6	2					兼6	
生命機能科学特別演習Ⅱ	2前・後	2			6	2					兼6	
農業経済学特論	1・2前	1			1							
農業ビジネスマネジメント特論	1・2前	1			1							
アジア比較農業特論	1・2前	1			1							
食料市場流通特論	1・2後	1									兼1	
国際・地域協同組合特論	1・2前	1									兼1	
地域農業オーガニゼーション特論	1・2前	1									兼1	
比較農政学特論	1・2後	1									兼1	
農村社会学特論	1・2後	1			1							
人間生態学特論	1・2後	1			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	家畜行動学特論	1・2後	1			1						
	家畜管理学特論	1・2後	1			1						
	作物生産学特論	1・2後	1			1						
	作物生態学特論	1・2後	1			1						
	生産生態学特論	1・2後	1			1						
	循環型農業生産学特論	1・2後	1			1						
	果樹園芸学特論	1・2前	1			1						
	果樹生産学特論	1・2前	1			1						
	動物遺伝育種学特論	1・2前	2			1						
	生物科学演習Ⅰ	1前・後	2			8	9	1				
	生物科学演習Ⅱ	2前・後	2			9	9	1				
	環境地盤学特論	1・2前	1			1						
	環境分析化学特論	1・2前	1			1						
	環境情報工学特論	1・2前	1			1						
	施設農業生産学特論	1・2前	1			1						
	生産情報処理学特論	1・2前	1			1						
	先端情報技術学特論	1・2前	1			1						
	生産エンジニアリング特論	1・2後	1			1						
	農地環境工学特論	1・2前	1			1						
	先端環境分析化学特論	1・2前	1			1						
	水資源計画学特論	1・2前	1			1						
	分光統計解析学特論	1・2前	1			1						
	土壌物理学特論	1・2後	1			1						
	水環境工学特論	1・2後	1			1						
	農地農水計画学特論	1・2後	1			1						
	生産地盤工学特論	1・2後	1			1						
	浅海環境工学特論	1・2後	1			1						
	先端地水学特論	1・2後	1			1						
	利水解析学特論	1・2後	1			1						
	農用先端機械学特論	1・2後	1			1						
	応用水利学特論	1・2後	1			1						
	土質工学特論	1・2後	1			1						
	干潟生態環境学特論	1・2後	1			1						
	農業気象学特論	1・2前	1									兼1
	食資源環境科学特別演習Ⅰ	1前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅱ	1後	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅲ	2前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅳ	2後	1			3	7					
	生化学特論	1・2前	1									兼1
	タンパク質科学特論	1・2前	1									兼1
	微生物遺伝学特論	1・2前	1			1						
	真核微生物学特論	1・2前	1			1						
	応用微生物学特論	1・2前	1			1				1		
	微生物学特論	1・2前	1			1				1		
	生物有機化学特論	1・2前	1			1						
分子生物学特論	1・2前	1			1							
バイオセンシング特論	1・2前	1			1							
バイオ材料特論	1・2前	1			1							
分子細胞生物学特論	1・2前	1									兼1	
細胞情報学特論	1・2前	1									兼1	
食品生化学特論	1・2後	1			1							
食糧流通貯蔵学特論	1・2後	1			1							
食品科学工学特論	1・2後	1			1							
バイオマス利用特論	1・2後	1			1				1			
海洋資源化学特論	1・2後	1			1							
グリコバイオロジー特論	1・2後	1			1							
バイオメンブレン機能特論	1・2後	1									兼1	
食糧安全学特論	1・2後	1									兼1	
分子栄養学特論	1・2後	1			1							
脂質生化学特論	1・2後	1			1							
生命機能科学特別演習Ⅰ	1前・後	2			6	3	1				兼7	
生命機能科学特別演習Ⅱ	2前・後	2			6	2					兼6	
農業経済学特論	1・2前	1			1							
農業ビジネスマネジメント特論	1・2前	1			1							
アジア比較農業特論	1・2前	1			1							
食料市場流通特論	1・2後	1									兼1	
国際・地域協同組合特論	1・2前	1									兼1	
地域農業オーガニゼーション特論	1・2前	1									兼1	
比較農政学特論	1・2後	1									兼1	
農村社会学特論	1・2後	1			1							
人間生態学特論	1・2後	1			1							

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	国際環境マネジメント特論	1・2前		1		1	1					
	地域資源マネジメント特論	1・2前		1		1						
	農村地理学特論	1・2前		1		1						
	ルーラル・デベロップメント特論	1・2前		1			1					
	生態人類学特論	1・2後		1			1					
	アジア地誌特論	1・2前		1			1					
	国際・地域マネジメント演習Ⅰ	1前		1		2	3					
	国際・地域マネジメント演習Ⅱ	1後		1		2	3					
	国際・地域マネジメント演習Ⅲ	2前		1		2	3					
	国際・地域マネジメント演習Ⅳ	2後		1		2	3					
	特別研究Ⅰ	1前	8			2	3					
	特別研究Ⅱ	1後	8			2	3					
	特別研究Ⅲ	2前	10			2	3					
	特別研究Ⅳ	2後	10			2	3					
	小計(115科目)	-		36	116	0	17	21	1	0	0	兼6
合計(144科目)	-		45	141	0	17	21	1	0	0	兼128	
卒業要件及び履修方法												
<p><修了要件> 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。</p> <p>生物科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「生物科学演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生物科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上を履修すること。</p> <p>食資源環境科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「食資源環境科学特別演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び食資源環境科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p> <p>生命機能科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「生命機能科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生命機能科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p> <p>国際・地域マネジメントコースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「国際・地域マネジメント演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び国際・地域マネジメント特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	国際環境マネジメント特論	1・2前		1		1	1					
	地域資源マネジメント特論	1・2前		1		1						
	農村地理学特論	1・2前		1		1						
	ルーラル・デベロップメント特論	1・2前		1			1					
	生態人類学特論	1・2後		1			1					
	アジア地誌特論	1・2前		1			1					
	国際・地域マネジメント演習Ⅰ	1前		1		2	3					
	国際・地域マネジメント演習Ⅱ	1後		1		2	3					
	国際・地域マネジメント演習Ⅲ	2前		1		2	3					
	国際・地域マネジメント演習Ⅳ	2後		1		2	3					
	特別研究Ⅰ	1前	8			19	21	1				
	特別研究Ⅱ	1後	8			19	21	1				
	特別研究Ⅲ	2前	10			2	3					
	特別研究Ⅳ	2後	10			2	3					
	小計(115科目)	-		36	116	0	19	22	2	0	0	兼10
合計(144科目)	-		45	141	0	19	22	2	0	0	兼139	
卒業要件及び履修方法												
<p><修了要件> 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。</p> <p>生物科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「生物科学演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生物科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上を履修すること。</p> <p>食資源環境科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「食資源環境科学特別演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び食資源環境科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p> <p>生命機能科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「生命機能科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生命機能科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p> <p>国際・地域マネジメントコースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「国際・地域マネジメント演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び国際・地域マネジメント特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p>												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学内調整による担当教員見直しにより、「データサイエンス特論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」「兼12」に変更。
- ・開講科目の学内調整により、「キャリアデザイン特論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「多文化共生理解」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学融合特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼38」から「准教授3」「講師1」「兼37」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学PBL特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼55」から「教授4」「准教授1」「兼54」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「知能情報工学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「人体構造実習」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・担当教員の退職により、「動物行動生態学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「動物行動学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「生物科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授9」「講師1」から「教授8」「准教授9」「講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「応用微生物学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「微生物学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「バイオマス利用特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「生命機能科学特別演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」「准教授2」「兼6」から「教授6」「准教授3」「講師1」「兼7」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「特別研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授3」から「教授19」「准教授21」「講師1」に変更。
- ・数値に誤りが認められたため、「特別研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授3」から「教授19」「准教授21」「講師1」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
10	134	0	144	10	134	0	144	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{144} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学研究科 生物資源科学専攻 生物科学コース>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院 教養教育 プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1								兼1
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1後		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼1
	小計(7科目)	-	3	4	0	0	0	0	0	0	0
自然科学系 研究科 共通科目	創成科学融合特論	1前	2			4					兼38
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4					兼55
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼1
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼6
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後	1			4					
	生命機能科学特論	1後		1		4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-	7	20	0	14	10	0	0	0	0	兼113
専門科目	熱帯農業資源学特論	1・2前		1		1					
	熱帯資源植物利用学特論	1・2前		1		1					
	熱帯作物改良学特論	1・2後		1			1				
	熱帯作物生理学特論	1・2後		1			1				
	動物ゲノム情報学特論	1・2後		1		1					
	動物発生学特論	1・2後		1			1				
	動物繁殖生理学特論	1・2後		1			1				
	蔬菜花卉園芸学特論	1・2後		1		1					
	園芸植物資源開発学特論	1・2後		1		1					
	花卉園芸学特論	1・2前		1			1				
	植物ゲノム育種学特論	1・2前		1		1					
	植物分子遺伝学特論	1・2前		1		1					
	植物ゲノム工学特論	1・2後		1				1			
	植物ゲノム情報科学特論	1・2後		1				1			
	植物ウイルス病学特論	1・2後		1		1					
	植物ウイルス学特論	1・2後		1		1					
	線虫学特論	1・2前		1			1				
	先端線虫科学特論	1・2前		1			1				
	動物行動生態学特論	1・2後		1		1					
	動物行動学特論	1・2後		1		1					
	家畜行動学特論	1・2後		1			1				
	家畜管理学特論	1・2後		1			1				
	作物生産学特論	1・2後		1		1					
	作物生態学特論	1・2後		1		1					
生産生態学特論	1・2後		1			1					
循環型農業生産学特論	1・2後		1			1					
果樹園芸学特論	1・2前		1			1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院 教養教育 プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1				1	1			兼12
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1前		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼8
	小計(7科目)	-	3	4	0	1	1	0	0	0	0
自然科学系 研究科 共通科目	創成科学融合特論	1前	2					3	1		兼37
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4		1			兼54
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼2
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼5
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後	1			4					
	生命機能科学特論	1後		1		4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-	7	20	0	14	11	1	0	0	0	兼110
専門科目	熱帯農業資源学特論	1・2前		1		1					
	熱帯資源植物利用学特論	1・2前		1		1					
	熱帯作物改良学特論	1・2後		1			1				
	熱帯作物生理学特論	1・2後		1			1				
	動物ゲノム情報学特論	1・2後		1		1					
	動物発生学特論	1・2後		1			1				
	動物繁殖生理学特論	1・2後		1			1				
	蔬菜花卉園芸学特論	1・2後		1		1					
	園芸植物資源開発学特論	1・2後		1		1					
	花卉園芸学特論	1・2前		1			1				
	植物ゲノム育種学特論	1・2前		1		1					
	植物分子遺伝学特論	1・2前		1		1					
	植物ゲノム工学特論	1・2後		1				1			
	植物ゲノム情報科学特論	1・2後		1				1			
	植物ウイルス病学特論	1・2後		1		1					
	植物ウイルス学特論	1・2後		1		1					
	線虫学特論	1・2前		1			1				
	先端線虫科学特論	1・2前		1			1				
	動物行動生態学特論	1・2後		1		1			1		
	動物行動学特論	1・2後		1		1			1		
	家畜行動学特論	1・2後		1			1				
	家畜管理学特論	1・2後		1			1				
	作物生産学特論	1・2後		1		1					
	作物生態学特論	1・2後		1		1					
生産生態学特論	1・2後		1			1					
循環型農業生産学特論	1・2後		1			1					
果樹園芸学特論	1・2前		1			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	果樹生産学特論	1・2前		1			1					
	動物遺伝育種学特論	1・2前		2			1					
	施設農業生産学特論	1・2前		1			1					
	農地環境工学特論	1・2前		1			1					
	農地農水計画学特論	1・2後		1				1				
	農用先端機械学特論	1・2後		1				1				
	生物科学演習Ⅰ	1前・後	2				9	9	1			
	生物科学演習Ⅱ	2前・後	2				9	9	1			
	特別研究Ⅰ	1前	8				9	9	1			
	特別研究Ⅱ	1後	8				9	9	1			
	特別研究Ⅲ	2前	10				9	9	1			
	特別研究Ⅳ	2後	10				9	9	1			
	小計(39科目)	-	40	34	0	11	12	1	0	0		兼0
	合計(68科目)	-	50	58	0	17	20	1	0	0		兼119

卒業要件及び履修方法

<修了要件>
 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。

大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。
 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。
 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。

生物科学コースの各修得条件は、以下の通りである。
 ○専門科目のうち「生物科学演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。
 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生物科学特論を含む8単位以上履修すること。
 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上を履修すること。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	果樹生産学特論	1・2前		1			1					
	動物遺伝育種学特論	1・2前		2			1					
	施設農業生産学特論	1・2前		1			1					
	農地環境工学特論	1・2前		1			1					
	農地農水計画学特論	1・2後		1				1				
	農用先端機械学特論	1・2後		1				1				
	生物科学演習Ⅰ	1前・後	2				8	9	1			
	生物科学演習Ⅱ	2前・後	2				9	9	1			
	特別研究Ⅰ	1前	8				8	9	1			
	特別研究Ⅱ	1後	8				8	9	1			
	特別研究Ⅲ	2前	10				9	9	1			
	特別研究Ⅳ	2後	10				9	9	1			
	小計(39科目)	-	40	34	0	10	11	1	0	0		兼0
	合計(68科目)	-	50	58	0	17	20	2	0	0		兼131

卒業要件及び履修方法

<修了要件>
 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。

大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。
 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。
 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。

生物科学コースの各修得条件は、以下の通りである。
 ○専門科目のうち「生物科学演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。
 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生物科学特論を含む8単位以上履修すること。
 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上を履修すること。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**として記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学内調整による担当教員見直しにより、「データサイエンス特論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」「兼12」に変更。
- ・開講科目の学内調整により、「キャリアデザイン特論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「多文化共生理解」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学融合特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼38」から「准教授3」「講師1」「兼37」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学PBL特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼55」から「教授4」「准教授1」「兼54」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「知能情報工学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「人体構造実習」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・担当教員の退職により、「動物行動生態学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「動物行動学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「生物科学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授9」「講師1」から「教授8」「准教授9」「講師1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「特別研究Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授9」「講師1」から「教授8」「准教授9」「講師1」に変更。
- ・担当教員の退職により、「特別研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授9」「准教授9」「講師1」から「教授8」「准教授9」「講師1」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
13	55	0	68	13	55	0	68	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{68} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学研究科 生物資源科学専攻 食資源環境科学コース>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1								兼1
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1後		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼1
小計(7科目)	-		3	4	0	0	0	0	0	0	兼11
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2			4					兼38
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4					兼55
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼1
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼6
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1		4					
	生命機能科学特論	1後		1		4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-		7	20	0	14	10	0	0	0	兼113
専門科目	環境地盤学特論	1・2前		1		1					
	環境分析化学特論	1・2前		1			1				
	環境情報工学特論	1・2前		1			1				
	生産情報処理学特論	1・2前		1			1				
	先端情報技術学特論	1・2前		1			1				
	生産エンジニアリング特論	1・2後		1			1				
	先端環境分析化学特論	1・2前		1			1				
	水資源計画学特論	1・2前		1			1				
	分光統計解析学特論	1・2前		1			1				
	土壌物理学特論	1・2後		1			1				
	水環境工学特論	1・2後		1			1				
	生産地盤工学特論	1・2後		1			1				
	浅海環境工学特論	1・2後		1			1				
	先端地学特論	1・2後		1			1				
	利水解析学特論	1・2後		1			1				
	応用水理学特論	1・2後		1			1				
	土質工学特論	1・2後		1			1				
	干潟生態環境学特論	1・2後		1			1				
	植物環境応答学特論	1・2後		1			1				
	応用植物生理学特論	1・2後		1			1				
	植物系統分類学特論	1・2前		1			1				
	植物病原学特論	1・2前		1			1				
	植物感染病学特論	1・2前		1			1				
	昆虫分子生物学特論	1・2後		1			1				
	先端昆虫分子生物学特論	1・2後		1			1				
	システム生態学特論	1・2後		1			1				
進化生態学特論	1・2後		1			1					

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1				1	1			兼12
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1前		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼8
小計(7科目)	-		3	4	0	1	1	0	0	0	兼27
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2				3	1			兼37
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4	1				兼54
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼2
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼5
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1		4					
	生命機能科学特論	1後		1		4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-		7	20	0	14	11	1	0	0	兼110
専門科目	環境地盤学特論	1・2前		1		1					
	環境分析化学特論	1・2前		1			1				
	環境情報工学特論	1・2前		1			1				
	生産情報処理学特論	1・2前		1			1				
	先端情報技術学特論	1・2前		1			1				
	生産エンジニアリング特論	1・2後		1			1				
	先端環境分析化学特論	1・2前		1			1				
	水資源計画学特論	1・2前		1			1				
	分光統計解析学特論	1・2前		1			1				
	土壌物理学特論	1・2後		1			1				
	水環境工学特論	1・2後		1			1				
	生産地盤工学特論	1・2後		1			1				
	浅海環境工学特論	1・2後		1			1				
	先端地学特論	1・2後		1			1				
	利水解析学特論	1・2後		1			1				
	応用水理学特論	1・2後		1			1				
	土質工学特論	1・2後		1			1				
	干潟生態環境学特論	1・2後		1			1				
	植物環境応答学特論	1・2後		1			1				
	応用植物生理学特論	1・2後		1			1				
	植物系統分類学特論	1・2前		1			1				
	植物病原学特論	1・2前		1			1				
	植物感染病学特論	1・2前		1			1				
	昆虫分子生物学特論	1・2後		1			1				
	先端昆虫分子生物学特論	1・2後		1			1				
	システム生態学特論	1・2後		1			1				
進化生態学特論	1・2後		1			1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	動物資源開発学特論	1・2後		1		1						兼1
	農業気象学特論	1・2前		1								
	食資源環境科学特別演習Ⅰ	1前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅱ	1後	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅲ	2前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅳ	2後	1			3	7					
	特別研究Ⅰ	1前	8			3	7					
	特別研究Ⅱ	1後	8			3	7					
	特別研究Ⅲ	2前	10			3	7					
	特別研究Ⅳ	2後	10			3	7					
	小計(37科目)		-	40	29	0	6	10	0	0	0	
合計(66科目)			-	50	53	0	15	14	0	0	0	兼120
卒業要件及び履修方法												
<p><修了要件> 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。</p> <p>食資源環境科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「食資源環境科学特別演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び食資源環境科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p>												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	動物資源開発学特論	1・2後		1		1						兼1
	農業気象学特論	1・2前		1								
	食資源環境科学特別演習Ⅰ	1前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅱ	1後	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅲ	2前	1			3	7					
	食資源環境科学特別演習Ⅳ	2後	1			3	7					
	特別研究Ⅰ	1前	8			3	7					
	特別研究Ⅱ	1後	8			3	7					
	特別研究Ⅲ	2前	10			3	7					
	特別研究Ⅳ	2後	10			3	7					
	小計(37科目)		-	40	29	0	6	10	0	0	0	
合計(66科目)			-	50	53	0	15	15	1	0	0	兼132
卒業要件及び履修方法												
<p><修了要件> 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。</p> <p>食資源環境科学コースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「食資源環境科学特別演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び食資源環境科学特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p>												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・ 学内調整による担当教員見直しにより、「データサイエンス特論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」「兼12」に変更。
- ・ 開講科目の学内調整により、「キャリアデザイン特論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しにより、「多文化共生理解」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学融合特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼38」から「准教授3」「講師1」「兼37」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学PBL特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼55」から「教授4」「准教授1」「兼54」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しにより、「知能情報工学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 学内調整による担当教員見直しにより、「人体構造実習」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
15 科目	51 科目	0 科目	66 科目	15 科目 [0]	51 科目 [0]	0 科目 [0]	66 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{66} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学研究科 生物資源科学専攻 生命機能科学コース>

(1) ① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1								兼1
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1後		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼1
小計(7科目)	-		3	4	0	0	0	0	0	0	兼11
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2			4					兼38
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4					兼55
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼1
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼6
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1		4					
	生命機能科学特論	1後	1			4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-		7	20	0	14	10	0	0	0	兼113
専門科目	生化学特論	1・2前		1							兼1
	タンパク質科学特論	1・2前		1							兼1
	微生物遺伝学特論	1・2前		1		1					
	真核微生物学特論	1・2前		1		1					
	応用微生物学特論	1・2前		1		1					
	微生物学特論	1・2前		1		1					
	生物有機化学特論	1・2前		1			1				
	分子生物学特論	1・2前		1			1				
	バイオセンシング特論	1・2前		1		1					
	バイオ材料特論	1・2前		1		1					
	分子細胞生物学特論	1・2前		1							兼1
	細胞情報学特論	1・2前		1							兼1
	食品生化学特論	1・2後		1			1				
	食糧流通貯蔵学特論	1・2後		1			1				
	食品科学工学特論	1・2後		1			1				
	バイオマス利用特論	1・2後		1			1				
	海洋資源化学特論	1・2後		1			1				
	グリコバイオロジー特論	1・2後		1			1				
	バイオメンブレン機能特論	1・2後		1							兼1
	食糧安全学特論	1・2後		1							兼1
	分子栄養学特論	1・2後		1			1				
	脂質生化学特論	1・2後		1			1				
	生命機能科学特別演習Ⅰ	1前・後	2			6	2				兼6
	生命機能科学特別演習Ⅱ	2前・後	2			6	2				兼6
	特別研究Ⅰ	1前	8			6	2				
	特別研究Ⅱ	1後	8			6	2				
	特別研究Ⅲ	2前	10			6	2				
	特別研究Ⅳ	2後	10			6	2				
小計(28科目)	-		40	22	0	6	2	0	0	0	兼38
合計(57科目)	-		50	46	0	16	11	0	0	0	兼122

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1				1	1			兼12
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1前		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼8
小計(7科目)	-		3	4	0	1	1	0	0	0	兼27
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2				3	1			兼37
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4	1				兼54
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼2
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼5
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1			4				
	生命機能科学特論	1後	1				4	1			兼1
	食資源環境科学特論	1後		1			2	6			
	国際・地域マネジメント特論	1後		1			2	3			
小計(22科目)	-		7	20	0	14	11	1	0	0	兼110
専門科目	生化学特論	1・2前		1							兼1
	タンパク質科学特論	1・2前		1							兼1
	微生物遺伝学特論	1・2前		1		1					
	真核微生物学特論	1・2前		1		1					
	応用微生物学特論	1・2前		1		1			1		
	微生物学特論	1・2前		1		1			1		
	生物有機化学特論	1・2前		1			1				
	分子生物学特論	1・2前		1			1				
	バイオセンシング特論	1・2前		1		1					
	バイオ材料特論	1・2前		1		1					
	分子細胞生物学特論	1・2前		1							兼1
	細胞情報学特論	1・2前		1							兼1
	食品生化学特論	1・2後		1			1				
	食糧流通貯蔵学特論	1・2後		1			1				
	食品科学工学特論	1・2後		1			1				
	バイオマス利用特論	1・2後		1			1	1			
	海洋資源化学特論	1・2後		1			1				
	グリコバイオロジー特論	1・2後		1			1				
	バイオメンブレン機能特論	1・2後		1							兼1
	食糧安全学特論	1・2後		1							兼1
	分子栄養学特論	1・2後		1			1				
	脂質生化学特論	1・2後		1			1				
	生命機能科学特別演習Ⅰ	1前・後	2			6	3	1			兼7
	生命機能科学特別演習Ⅱ	2前・後	2			6	2				兼6
	特別研究Ⅰ	1前	8			6	2				
	特別研究Ⅱ	1後	8			6	2				
	特別研究Ⅲ	2前	10			6	2				
	特別研究Ⅳ	2後	10			6	2				
小計(28科目)	-		40	22	0	6	3	1	0	0	兼7
合計(57科目)	-		50	46	0	16	14	1	0	0	兼136

卒業要件及び履修方法

<修了要件>

大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。

大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。
○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。
○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。

生命機能科学コースの各修得条件は、以下の通りである。

○専門科目のうち「生命機能科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。
○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生命機能科学特論を含む8単位以上履修すること。
○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。

卒業要件及び履修方法

<修了要件>

大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。

大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。
○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。
○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。

生命機能科学コースの各修得条件は、以下の通りである。

○専門科目のうち「生命機能科学特別演習Ⅰ・Ⅱ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。
○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び生命機能科学特論を含む8単位以上履修すること。
○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学内調整による担当教員見直しにより、「データサイエンス特論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」「兼12」に変更。
- ・開講科目の学内調整により、「キャリアデザイン特論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「多文化共生理解」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学融合特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼38」から「准教授3」「講師1」「兼37」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学PBL特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼55」から「教授4」「准教授1」「兼54」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「知能情報工学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「人体構造実習」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「応用微生物学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「微生物学特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「講師1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「バイオマス利用特論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「生命機能科学特別演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」「准教授2」「兼6」から「教授6」「准教授3」「講師1」「兼7」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
13 科目	44 科目	0 科目	57 科目	13 科目 [0]	44 科目 [0]	0 科目 [0]	57 科目 [0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{57} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

2 授業科目の概要

<農学研究科 生物資源科学専攻 国際・地域マネジメントコース>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1								兼1
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1後		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼1
	小計(7科目)	-	3	4	0	0	0	0	0	0	0
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2			4					兼38
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4					兼55
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼1
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼6
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1		4					
	生命機能科学特論	1後		1		4	1				兼1
	食資源環境科学特論	1後		1		2	6				
	国際・地域マネジメント特論	1後		1		2	3				
小計(22科目)	-	7	20	0	14	10	0	0	0	0	兼113
専門科目	農業経済学特論	1・2前		1		1					
	農業ビジネスマネジメント特論	1・2前		1		1					
	アジア比較農業特論	1・2前		1		1					
	食料市場流通特論	1・2後		1							兼1
	国際・地域協同組合特論	1・2前		1							兼1
	地域農業オーガニゼーション特論	1・2前		1							兼1
	比較農政学特論	1・2後		1							兼1
	農村社会学特論	1・2後		1		1					
	人間生態学特論	1・2後		1		1					
	国際環境マネジメント特論	1・2前		1		1	1				
	地域資源マネジメント特論	1・2前		1		1					
	農村地理学特論	1・2前		1		1					
	ルーラル・デベロップメント特論	1・2前		1		1					
	生態人類学特論	1・2後		1		1					
	アジア地誌特論	1・2前		1		1					
	国際・地域マネジメント演習Ⅰ	1前		1		2	3				
	国際・地域マネジメント演習Ⅱ	1後		1		2	3				
	国際・地域マネジメント演習Ⅲ	2前		1		2	3				
	国際・地域マネジメント演習Ⅳ	2後		1		2	3				
	特別研究Ⅰ	1前		8		2	3				
	特別研究Ⅱ	1後		8		2	3				
	特別研究Ⅲ	2前		10		2	3				
	特別研究Ⅳ	2後		10		2	3				
小計(23科目)	-	40	15	0	2	3	0	0	0	0	兼2
合計(52科目)	-	50	39	0	14	10	0	0	0	0	兼121

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
大学院教養教育プログラム	研究・職業倫理特論	1前	1								兼1
	情報セキュリティ特論	1前	1								兼4
	データサイエンス特論	1後	1					1	1		兼12
	学術英語特論	1前・後		1							兼1
	ダイバーシティ・人権教育特論	1後		1							兼2
	キャリアデザイン特論	1前		1							兼1
	多文化共生理解	1前		1							兼8
	小計(7科目)	-	3	4	0	1	1	0	0	0	0
自然科学系研究科共通科目	創成科学融合特論	1前	2					3	1		兼37
	創成科学PBL特論	1前・後	2			4		1			兼54
	知的財産特論	1後	2								兼1
	理工学概論	1前		1							兼8
	医学・看護学概論	1前		1							兼6
	創成科学インターンシップS	1・2前・後		1							兼1
	創成科学インターンシップL	1・2前・後		2							兼1
	理工学特別講義	1・2前・後		2							兼1
	数学概論	1後		1							兼8
	物理学概論	1後		1							兼1
	知能情報工学概論	1後		1							兼2
	材料化学特論	1後		1							兼2
	機械工学概論	1後		1							兼4
	電気電子工学概論	1後		1							兼8
	都市工学通論	1後		1							兼4
	人体構造機能学概論	1前		1							兼6
	人体構造実習	1・2通		1							兼5
	看護理論	1前		1							兼4
	生物科学特論	1後		1				4			
	生命機能科学特論	1後		1			4	1			兼1
	食資源環境科学特論	1後		1			2	6			
	国際・地域マネジメント特論	1後		1			2	3			
小計(22科目)	-	7	20	0	14	11	1	0	0	0	兼110
専門科目	農業経済学特論	1・2前		1		1					
	農業ビジネスマネジメント特論	1・2前		1		1					
	アジア比較農業特論	1・2前		1		1					
	食料市場流通特論	1・2後		1							兼1
	国際・地域協同組合特論	1・2前		1							兼1
	地域農業オーガニゼーション特論	1・2前		1							兼1
	比較農政学特論	1・2後		1							兼1
	農村社会学特論	1・2後		1		1					
	人間生態学特論	1・2後		1		1					
	国際環境マネジメント特論	1・2前		1		1	1				
	地域資源マネジメント特論	1・2前		1		1					
	農村地理学特論	1・2前		1		1					
	ルーラル・デベロップメント特論	1・2前		1			1				
	生態人類学特論	1・2後		1		1					
	アジア地誌特論	1・2前		1		1					
	国際・地域マネジメント演習Ⅰ	1前		1		2	3				
	国際・地域マネジメント演習Ⅱ	1後		1		2	3				
	国際・地域マネジメント演習Ⅲ	2前		1		2	3				
	国際・地域マネジメント演習Ⅳ	2後		1		2	3				
	特別研究Ⅰ	1前		8		2	3				
	特別研究Ⅱ	1後		8		2	3				
	特別研究Ⅲ	2前		10		2	3				
	特別研究Ⅳ	2後		10		2	3				
小計(23科目)	-	40	15	0	2	3	0	0	0	0	兼2
合計(52科目)	-	50	39	0	14	12	1	0	0	0	兼133

卒業要件及び履修方法	卒業要件及び履修方法
<p><修了要件> 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。</p> <p>国際・地域マネジメントコースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「国際・地域マネジメント演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び国際・地域マネジメント特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p>	<p><修了要件> 大学院農学研究科に2年以上在学し、大学院教養教育プログラム、自然科学系研究科共通科目、及び専門科目の各条件を満たし、修得した単位の合計が60単位以上、かつ修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>大学院教養教育プログラム及び自然科学系研究科共通科目の各修得条件は、以下の通りである。 ○大学院教養教育プログラムから必修科目3単位を含めて4単位以上。 ○自然科学系研究科共通科目から必修科目7単位を含めて8単位以上。</p> <p>国際・地域マネジメントコースの各修得条件は、以下の通りである。 ○専門科目のうち「国際・地域マネジメント演習Ⅰ～Ⅳ」、「特別研究Ⅰ～Ⅳ」を必ず履修すること。 ○自然科学系研究科共通科目のうち、創成科学融合特論、創成科学PBL特論、知的財産特論、及び国際・地域マネジメント特論を含む8単位以上履修すること。 ○専門科目のうち所属コースが指定する選択科目から8単位以上履修すること。</p>

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和元年度】

- ・学内調整による担当教員見直しにより、「データサイエンス特論」の専任教員等の配置を「兼1」から「教授1」「准教授1」「兼12」に変更。
- ・開講科目の学内調整により、「キャリアデザイン特論」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「多文化共生理解」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学融合特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼38」から「准教授3」「講師1」「兼37」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「創成科学PBL特論」の専任教員等の配置を「教授4」「兼55」から「教授4」「准教授1」「兼54」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「知能情報工学概論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・学内調整による担当教員見直しにより、「人体構造実習」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
15	37	0	52	15	37	0	52	
科目	科目	科目	科目	科	科目	科目	科目	科目
				[0]	[0]	[0]	[0]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: △1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{52} = \boxed{0}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※ 大学全体 借地面積 16,116 m ²		
	校舎敷地	332,968 m ²	0 m ²	0 m ²	332,968 m ²			
	運動場用地	96,879 m ²	0 m ²	0 m ²	96,879 m ²			
	小 計	429,847 m ²	0 m ²	0 m ²	429,847 m ²			
	そ の 他	400,449 m ²	0 m ²	0 m ²	400,449 m ²			
	合 計	830,296 m ²	0 m ²	0 m ²	830,296 m ²			
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	※ 大学全体			
	(154,060 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(154,060 m ²)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	※ 大学全体 改修工事によるもの。 (元)		
	111 室 112 室	111 室 113 室	443 室 472 室	16 室 (補助職員 - 人)	4 室 (補助職員 - 人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			改修工事によるもの。 (元)		
	農学研究科		47 42 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用部分を含む。 完成年度の修正は、 伸び率を見直したことによるもの。 (元)
	大学全体	706,224 [219,719] 709,062 [221,903] (708,854 [220,829]) (709,272 [222,323])	11,881 [4,097] 11,880 [4,096] 11,881 [4,097] 11,880 [4,096]	5,398 [3,997] 5,444 [4,146] 5,398 [3,997] 5,444 [4,146]	1,448 2,890 (1,418) (2,770)	7,429 8,106 (6,970) (6,372)	366 230 (362) (230)	
	計	706,224 [219,719] 709,062 [221,903] (708,854 [220,829]) (709,272 [222,323])	11,881 [4,097] 11,880 [4,096] 11,881 [4,097] 11,880 [4,096]	5,398 [3,997] 5,444 [4,146] 5,398 [3,997] 5,444 [4,146]	1,448 2,890 (1,418) (2,770)	7,429 8,106 (6,970) (6,372)	366 230 (362) (230)	
(6) 図 書 館	面 積	閲覧座席数	収 納 可 能 冊 数	面積は誤謬によるもの。閲覧座席数は座席を増やしたもの。収納可能冊数は誤謬によるもの。 (元) ※ 大学全体				
	7,439 m ² 7,887 m²	827 席 819 席	580,861 冊 571,361 冊					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要				※ 大学全体		
	5,543 m ²	陸上競技場, 野球場, テニスコート, 弓道場, プール						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度
		教員 1 人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生 1 人当り納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
学生納付金以外の維持方法の概要								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	佐賀大学									備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度	年度	
教育学部 学校教育課	4	120	-	480	学士 (学校教育)	1.05		平成28年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
芸術地域デザイン学部 芸術地域デザイン学科	4	110	3年次 5	450	学士 (芸術) 学士 (地域デザイン)	1.05		平成28年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経済学部	4	260	-	1040		1.05				
経済学科	4	110	-	440	学士 (経済学)	1.06		平成25年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
経営学科	4	80	-	320	学士 (経済学)	1.04		平成25年	同上	
経済法学科	4	70	-	280	学士 (経済学)	1.03		平成25年	同上	
医学部						1.00				
医学科	6	106	-	636	学士 (医学)	1.00		昭和53年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	
看護学科	4	60	-	240	学士 (看護学)	1.00		平成5年度	同上	
理工学部										
理工学科	4	480	3年次 10	1950	学士 (理学) 学士 (工学)	1.09		平成31年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
農学部										
生物資源科学科	4	145	-	580	学士 (農学)	1.00		平成31年	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
【研究科】										
学校教育学研究科 (専門職学位課程)										
教育実践探究専攻	2	20	-	40	教職修士 (専門職)	1.00		平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
地域デザイン研究科 (修士課程)										
地域デザイン専攻	2	20	-	40	修士 (地域デザイン)	0.92		平成28年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地	
医学系研究科 (博士課程)										
医科学専攻	4	25	-	100	博士 (医学)	0.89		平成20年度	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号	

先進健康科学研究科 (修士課程) 先進健康科学専攻	2	52	—	104	修士 (医科学) 修士 (看護学) 修士 (理学) 修士 (工学) 修士 (農学)	0.96	平成31年	佐賀県佐賀市鍋島五丁目1番1号
理工学研究科 (修士課程) 理工学専攻	2	167	—	334	修士 (理学) 修士 (工学)	0.85	平成31年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
工学系研究科 (博士後期課程) システム創成科学専攻	3	24	—	72	博士 (学術) 博士 (理学) 博士 (工学)	0.58	平成22年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地
農学研究科 (修士課程) 生物資源科学専攻	2	32	—	64	修士 (農学)	0.71	平成31年度	佐賀県佐賀市本庄町1番地

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めません。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<農学研究科 生物資源科学専攻>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	長 裕幸 () <平成31年4月> 農学博士 食資源環境科学特論※ 土壌物理学特論 先端地水学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV	専	教授	長 裕幸 () <平成31年4月> 農学博士 食資源環境科学特論※ 土壌物理学特論 先端地水学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	稲岡 司 () <平成31年4月> 保健学博士 創成科学融合特論 創成科学 PBL 特論 国際・地域マネジメント特論※ 人間生態学特論 国際環境マネジメント特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV	専	教授	稲岡 司 () <平成31年4月> 保健学博士 創成科学 PBL 特論 国際・地域マネジメント特論※ 人間生態学特論 国際環境マネジメント特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	有馬 進 () <平成31年4月> 博士(農学) 作物生産学特論 作物生態学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV	専	教授	有馬 進 () <平成31年4月> 博士(農学) 作物生産学特論 作物生態学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	野間口 真太郎 () <平成31年4月> 理学博士 動物行動生態学特論 動物行動学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			
専	教授	早川 洋一 () <平成31年4月> 博士(農学) 生物科学特論※ 昆虫分子生物学特論 先端昆虫分子生物学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV	専	教授	早川 洋一 () <平成31年4月> 博士(農学) 生物科学特論※ 昆虫分子生物学特論 先端昆虫分子生物学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 康彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		動物資源開発学特論 動物ゲノム情報学特論 動物遺伝育種学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	林 信行 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 食品科学工学特論 バイオマス利用特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	大島 一里 () <平成31年4月> 農学博士
		生物科学特論※ 植物ウイルス病学特論 植物ウイルス学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	五十嵐 勉 () <平成31年4月> 文学修士
		国際・地域マネジメント特論※ 地域資源マネジメント特論 農村地理学特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	吉平(鄭) 紹輝 () <平成31年4月> 博士(農学)
		熱帯農業資源学特論 熱帯資源植物利用学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	和田 康彦 () <平成31年4月> 博士(農学)
		動物資源開発学特論 動物ゲノム情報学特論 動物遺伝育種学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	林 信行 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 食品科学工学特論 バイオマス利用特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	大島 一里 () <平成31年4月> 農学博士
		生物科学特論※ 植物ウイルス病学特論 植物ウイルス学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	五十嵐 勉 () <平成31年4月> 文学修士
		国際・地域マネジメント特論※ 地域資源マネジメント特論 農村地理学特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	吉平(鄭) 紹輝 () <平成31年4月> 博士(農学)
		熱帯農業資源学特論 熱帯資源植物利用学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	教授	濱 洋一郎 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	濱 洋一郎 () <平成31年4月> 博士(農学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 生命機能科学特論※ 海洋資源化学特論 グリコバイオロジー特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ			創成科学PBL特論 生命機能科学特論※ 海洋資源化学特論 グリコバイオロジー特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
専	教授	小林 元太 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	小林 元太 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 応用微生物学特論 微生物学特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ			生命機能科学特論※ 応用微生物学特論 微生物学特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
専	教授	近藤 文義 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	近藤 文義 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 環境地盤学特論 農地環境工学特論 食資源環境科学特別演習Ⅰ 食資源環境科学特別演習Ⅱ 食資源環境科学特別演習Ⅲ 食資源環境科学特別演習Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ			食資源環境科学特論※ 環境地盤学特論 農地環境工学特論 食資源環境科学特別演習Ⅰ 食資源環境科学特別演習Ⅱ 食資源環境科学特別演習Ⅲ 食資源環境科学特別演習Ⅳ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
専	教授	一色 司郎 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	教授	一色 司郎 () <平成31年4月> 博士(農学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 蔬菜花卉園芸学特論 園芸植物資源開発学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ			生物科学特論※ 創成科学PBL特論 蔬菜花卉園芸学特論 園芸植物資源開発学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
専	教授	穴井 豊昭 () <平成31年4月> 博士(理学)	専	教授	穴井 豊昭 () <平成31年4月> 博士(理学)
		生物科学特論※ 植物ゲノム育種学特論 植物分子遺伝学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ			生物科学特論※ 植物ゲノム育種学特論 植物分子遺伝学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	後藤 正利 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 微生物遺伝学特論 真核微生物学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	鈴木 章弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		生物科学特論※ 植物環境応答学特論 応用植物生理学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	田中 宗浩 () <平成31年4月> 博士(農学)
		創成科学融合特論 創成科学 P B L 特論 食資源環境科学特論※ 施設農業生産学特論 分光統計解析学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	永尾 晃治 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 分子栄養学特論 脂質生化学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	宗 伸明 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命機能科学特論※ バイオセンシング特論 バイオ材料特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	後藤 正利 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 微生物遺伝学特論 真核微生物学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	鈴木 章弘 () <平成31年4月> 博士(理学)
		生物科学特論※ 植物環境応答学特論 応用植物生理学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	田中 宗浩 () <平成31年4月> 博士(農学)
		創成科学 P B L 特論 食資源環境科学特論※ 施設農業生産学特論 分光統計解析学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV データサイエンス特論
専	教授	永尾 晃治 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 分子栄養学特論 脂質生化学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	教授	宗 伸明 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命機能科学特論※ バイオセンシング特論 バイオ材料特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	上田 敏久 () <平成31年4月> 理学博士	専	准教授	上田 敏久 () <平成31年4月> 理学博士
		生命機能科学特論※ 生物有機化学特論 分子生物学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			生命機能科学特論※ 生物有機化学特論 分子生物学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	上埜 喜八 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	上埜 喜八 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生産生態学特論 循環型農業生産学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			生産生態学特論 循環型農業生産学特論 生物科学演習 I 生物科学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	稲葉 繁樹 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	稲葉 繁樹 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 生産情報処理学特論 先端情報技術学特論 生産エンジニアリング特論 農用先端機械学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			食資源環境科学特論※ 生産情報処理学特論 先端情報技術学特論 生産エンジニアリング特論 農用先端機械学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV データサイエンス特論
専	准教授	辻 一成 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	辻 一成 () <平成31年4月> 博士(農学)
		国際・地域マネジメント特論※ 農業経済学特論 農業ビジネスマネジメント特論 アジア比較農業特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			国際・地域マネジメント特論※ 農業経済学特論 農業ビジネスマネジメント特論 アジア比較農業特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	藤村 美穂 () <平成31年4月> 博士(社会学)	専	准教授	藤村 美穂 () <平成31年4月> 博士(社会学)
		国際・地域マネジメント特論※ 農村社会学特論 ルーラル・デベロップメント特論 国際環境マネジメント特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			国際・地域マネジメント特論※ 農村社会学特論 ルーラル・デベロップメント特論 国際環境マネジメント特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	草場 基章 () <平成31年4月> 博士(農学)
		植物病原学特論 植物感染病学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	吉賀 豊司 () <平成31年4月> 博士(農学)
		線虫学特論 先端線虫科学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	福田 伸二 () <平成31年4月> 博士(農学)
		果樹園芸学特論 果樹生産学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	原口 智和 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 環境情報工学特論 水資源計画学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	郡山 益実 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 浅海環境工学特論 干潟生態環境学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	草場 基章 () <平成31年4月> 博士(農学)
		植物病原学特論 植物感染病学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	吉賀 豊司 () <平成31年4月> 博士(農学)
		線虫学特論 先端線虫科学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	福田 伸二 () <平成31年4月> 博士(農学)
		果樹園芸学特論 果樹生産学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	原口 智和 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 環境情報工学特論 水資源計画学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	郡山 益実 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 浅海環境工学特論 干潟生態環境学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	野間 誠司 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	野間 誠司 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 食品生化学特論 食糧流通貯蔵学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			生命機能科学特論※ 食品生化学特論 食糧流通貯蔵学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	江原 史雄 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	江原 史雄 () <平成31年4月> 博士(農学)
		家畜行動学特論 家畜管理学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			家畜行動学特論 家畜管理学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	上野 大介 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	上野 大介 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 環境分析化学特論 先端環境分析化学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			食資源環境科学特論※ 環境分析化学特論 先端環境分析化学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 創成科学融合特論 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	弓削 こずえ () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	弓削 こずえ () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 農地農水計画学特論 応用水理学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			食資源環境科学特論※ 農地農水計画学特論 応用水理学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	徳田 誠 () <平成31年4月> 博士(農学)	専	准教授	徳田 誠 () <平成31年4月> 博士(農学)
		システム生態学特論 進化生態学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV			システム生態学特論 進化生態学特論 動物行動生態学特論 動物行動学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	辻田 有紀 () <平成31年4月> 博士(農学)
		花卉園芸学特論 植物系統分類学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	宮本 英揮 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 生産地盤工学特論 土質工学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	阿南 光政 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 水環境工学特論 利水解析学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	中井 信介 () <平成31年4月> 博士(学術)
		国際・地域マネジメント特論※ 生態人類学特論 アジア地誌特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	藤田 大輔 () <平成31年4月> 博士(農学)
		熱帯作物改良学特論 熱帯作物生理学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	辻田 有紀 () <平成31年4月> 博士(農学)
		花卉園芸学特論 植物系統分類学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	宮本 英揮 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 生産地盤工学特論 土質工学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	阿南 光政 () <平成31年4月> 博士(農学)
		食資源環境科学特論※ 水環境工学特論 利水解析学特論 食資源環境科学特別演習 I 食資源環境科学特別演習 II 食資源環境科学特別演習 III 食資源環境科学特別演習 IV 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	中井 信介 () <平成31年4月> 博士(学術)
		国際・地域マネジメント特論※ 生態人類学特論 アジア地誌特論 国際・地域マネジメント演習 I 国際・地域マネジメント演習 II 国際・地域マネジメント演習 III 国際・地域マネジメント演習 IV 創成科学融合特論 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV
専	准教授	藤田 大輔 () <平成31年4月> 博士(農学)
		熱帯作物改良学特論 熱帯作物生理学特論 生物学演習 I 生物学演習 II 創成科学融合特論 創成科学PBL特論 特別研究 I 特別研究 II 特別研究 III 特別研究 IV

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山中 賢一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		動物発生学特論 動物繁殖生理学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
専	講師	渡邊 啓史 () <平成31年4月> 博士(農学)
		植物ゲノム工学特論 植物ゲノム情報科学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
兼任	教授	渡邊 啓一 () <平成31年4月> 農学博士
		創成科学融合特論 生命機能科学特論※ 生化学特論 タンパク質科学特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ
兼任	教授	松下 一世 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		ダイバーシティ・人権教育特論※
兼任	教授	河野 史 () <平成31年4月> 博士(医学)
		人体構造機能学概論※ 人体構造実習※
兼任	教授	渡 孝則 () <平成31年4月> 工学博士
		理工学特別講義 知的財産特論 理工学概論※ 創成科学インターンシップS 創成科学インターンシップL
兼任	教授	長家 智子 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		医学・看護学概論※ 看護理論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	山中 賢一 () <平成31年4月> 博士(農学)
		動物発生学特論 動物繁殖生理学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
専	特任准教授	出村 幹英 () <平成31年4月> 博士(理学)
		生命機能科学特別演習Ⅰ バイオマス利用特論
専	講師	渡邊 啓史 () <平成31年4月> 博士(農学)
		植物ゲノム工学特論 植物ゲノム情報科学特論 生物科学演習Ⅰ 生物科学演習Ⅱ 特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 特別研究Ⅲ 特別研究Ⅳ
専	講師	木村 圭 () <平成31年4月> 博士(環境科学)
		生命機能科学特論※ 微生物学特論 応用微生物学特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 創成科学融合特論
兼任	教授	渡邊 啓一 () <平成31年4月> 農学博士
		創成科学融合特論 生命機能科学特論※ 生化学特論 タンパク質科学特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ
兼任	教授	松下 一世 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		ダイバーシティ・人権教育特論※
兼任	教授	河野 史 () <平成31年4月> 博士(医学)
		人体構造機能学概論※ 人体構造実習※
兼任	教授	渡 孝則 () <平成31年4月> 工学博士
		理工学特別講義 知的財産特論 理工学概論※ 創成科学インターンシップS 創成科学インターンシップL
兼任	教授	長家 智子 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		医学・看護学概論※ 看護理論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	古川 達也 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼任	教授	井嶋 克志 () <平成31年4月> 工学博士
		理工学概論※
兼任	教授	市川 尚志 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論
		創成科学PBL特論 理工学概論※
兼任	教授	杉山 晃 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	大石 祐司 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼任	教授	柴 錦春 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼任	教授	梶木屋 龍治 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論
		創成科学PBL特論
		数学概論※
兼任	教授	辻村 健 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	石丸 幹二 () <平成31年4月> 薬学博士
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論
兼任	教授	只木 進一 () <平成31年4月> 理学博士
		情報セキュリティ特論※
兼任	教授	花本 猛士 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学PBL特論

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	古川 達也 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼任	教授	井嶋 克志 () <平成31年4月> 工学博士
		理工学概論※
兼任	教授	市川 尚志 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論
		創成科学PBL特論 数学概論
兼任	教授	杉山 晃 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	大石 祐司 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼任	教授	柴 錦春 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼任	教授	梶木屋 龍治 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論
		創成科学PBL特論
		数学概論※
兼任	教授	辻村 健 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	石丸 幹二 () <平成31年4月> 薬学博士
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論
兼任	教授	只木 進一 () <平成31年4月> 理学博士
		情報セキュリティ特論※
兼任	教授	花本 猛士 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学PBL特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	張(江越) 波 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	寺本 顕武 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論□
兼任	教授	能城 浩和 () <平成31年4月> 博士(医学)
		医学・看護学概論※
兼任	教授	野出 孝一 () <平成31年4月> 博士(医学)
		医学・看護学概論※
兼任	教授	船久保 公一 () <平成31年4月> 理学博士
		理工学概論※ 物理学概論
兼任	教授	宮良 明男 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	服部 信祐 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論 理工学概論※
兼任	教授	松尾 繁 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	大石 敏之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学概論※
兼任	教授	上野 直広 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論□

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	張(江越) 波 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	山下 宗利 () <平成31年4月> 理学博士
		データサイエンス特論
兼任	教授	張 韓模 () <平成31年4月> 博士(経済学)
		多文化共生理解
兼任	教授	寺本 顕武 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論□
兼任	教授	能城 浩和 () <平成31年4月> 博士(医学)
		医学・看護学概論※
兼任	教授	野出 孝一 () <平成31年4月> 博士(医学)
		医学・看護学概論※
兼任	教授	船久保 公一 () <平成31年4月> 理学博士
		理工学概論※ 物理学概論
兼任	教授	宮良 明男 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	服部 信祐 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論 理工学概論※
兼任	教授	松尾 繁 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼任	教授	大石 敏之 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学概論※
兼任	教授	上野 直広 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論□

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	高椋 利幸 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論
兼担	教授	倉岡 晃夫 () <平成31年4月> 博士(医学)
		創成科学融合特論
		医学・看護学概論※
		人体構造実習※ 人体構造機能学概論※
兼担	教授	古賀 明美 () <平成31年4月> 博士(医学)
		看護理論※
兼担	教授	花田 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼担	教授	萩原 世也 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼担	教授	豊田 一彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
		創成科学融合特論
兼担	教授	半田 賢司 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論
		創成科学PBL特論 数学概論※
兼担	教授	城戸 瑞穂 () <平成31年4月> 博士(歯学)
		人体構造機能学概論※
		人体構造実習※
兼担	教授	鄭 旭光 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼担	教授	鯉川 雅之 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学PBL特論
兼担	教授	奥村 浩 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	教授	高椋 利幸 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論
兼担	教授	倉岡 晃夫 () <平成31年4月> 博士(医学)
		創成科学融合特論
		医学・看護学概論※
		人体構造実習※ 人体構造機能学概論※
兼担	教授	古賀 明美 () <平成31年4月> 博士(医学)
		看護理論※
兼担	教授	花田 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼担	教授	萩原 世也 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学融合特論
兼担	教授	豊田 一彦 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
		創成科学融合特論
兼担	教授	半田 賢司 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論
		創成科学PBL特論
		理工学概論 データサイエンス特論 数学概論※
兼担	教授	城戸 瑞穂 () <平成31年4月> 博士(歯学)
		人体構造機能学概論※
		人体構造実習※
兼担	教授	鄭 旭光 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論
兼担	教授	鯉川 雅之 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学PBL特論
兼担	教授	奥村 浩 () <平成31年4月> 工学博士
		創成科学PBL特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	竹下 道範 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 材料化学特論※
兼任	教授	三島 伸雄 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	山西 博幸 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	中川 泰宏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	教授	岡崎 泰久 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 理工学概論※ 知能情報工学概論
兼任	教授	村松 和弘 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論 電気電子工学概論※
兼任	教授	後藤 聡 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学概論※
兼任	教授	鈴木 智恵子 () <平成31年4月> 博士(医学)
		看護理論※
兼任	教授	大津 康德 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	教授	小島 昌一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	大渡 啓介 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 材料化学特論※
兼任	教授	木上 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	竹下 道範 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 材料化学特論※
兼任	教授	三島 伸雄 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	山西 博幸 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	岡崎 泰久 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 理工学概論※ 知能情報工学概論
兼任	教授	村松 和弘 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論 電気電子工学概論※
兼任	教授	後藤 聡 () <平成31年4月> 博士(工学)
		電気電子工学概論※
兼任	教授	鈴木 智恵子 () <平成31年4月> 博士(医学)
		看護理論※
兼任	教授	大津 康德 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	教授	小島 昌一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	教授	大渡 啓介 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 材料化学特論※
兼任	教授	木上 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤野 成美 () <平成31年4月> 博士(保健学) 看護理論※
兼任	教授	堀 良彰 () <平成31年4月> 博士(情報工学) 情報セキュリティ特論※
兼任	教授	皆本 晃弥 () <平成31年4月> 博士(数理学) データサイエンス特論
兼任	教授	相島 慎一 () <平成31年4月> 博士(医学) 医学・看護学概論※
兼任	教授	相島 慎一 () <平成31年4月> 博士(医学) 医学・看護学概論※
兼任	教授	田中 徹 () <平成31年4月> 博士(工学) 理工学概論※ 電気電子工学概論※
兼任	准教授	村田 祐造 () <平成31年4月> 博士(医学) 人体構造機能学概論※ 人体構造実習※
兼任	准教授	尾崎 岩太 () <平成31年4月> 博士(医学) 医学・看護学概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	安田 浩樹 () <平成31年4月> 博士(医学) 人体構造機能学概論
兼任	教授	藤野 成美 () <平成31年4月> 博士(保健学) 看護理論※
兼任	教授	堀 良彰 () <平成31年4月> 博士(情報工学) 情報セキュリティ特論※ データサイエンス特論
兼任	教授	皆本 晃弥 () <平成31年4月> 博士(数理学) データサイエンス特論
兼任	教授	北垣 浩志 () <平成31年4月> 博士(農学) データサイエンス特論
兼任	教授	相島 慎一 () <平成31年4月> 博士(医学) 医学・看護学概論※
兼任	教授	相島 慎一 () <平成31年4月> 博士(医学) 医学・看護学概論※
兼任	教授	田中 徹 () <平成31年4月> 博士(工学) 理工学概論※ 電気電子工学概論※
兼任	教授	西郡 大 () <平成31年4月> 博士(教育情報学) データサイエンス特論
兼任	教授	川口 淳 () <平成31年4月> 博士(数理学) データサイエンス特論
兼任	准教授	尾崎 岩太 () <平成31年4月> 博士(医学) 医学・看護学概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	村久保 雅孝 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	佐々木 伸一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 電気電子工学概論※
兼任	准教授	江良 正直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	准教授	原 重臣 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	田中 高行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	富永 広貴 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	海野 雅司 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	西山 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	永野 幸生 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 分子細胞生物学特論 細胞情報学特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ
		日比野 雄嗣 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	准教授	塩見 憲正 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 機械工学概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	村久保 雅孝 () <平成31年4月> 修士(教育学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	佐々木 伸一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 電気電子工学概論※
兼任	准教授	江良 正直 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	准教授	原 重臣 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	田中 高行 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	富永 広貴 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学PBL特論 データサイエンス特論
兼任	准教授	海野 雅司 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	西山 英輔 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	永野 幸生 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特論※ 分子細胞生物学特論 細胞情報学特論 生命機能科学特別演習Ⅰ 生命機能科学特別演習Ⅱ
		日比野 雄嗣 () <平成31年4月> 理学博士
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 データサイエンス特論 数学概論※
兼任	准教授	塩見 憲正 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 機械工学概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	馬渡 俊文 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	川添 嘉徳 () <平成31年4月> 博士(医学) 生命機能科学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II
兼任	准教授	泉 清高 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	
		杉 剛直 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論 電気電子工学概論※
兼任	准教授	兒玉 宏樹 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	今井 康貴 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	山岡 禎久 () <平成31年4月> 博士(工学)博士(医学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	木本 晃 () <平成31年4月> 博士(工学) 電気電子工学概論※
兼任	准教授	橋 基 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	真木 一 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学融合特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	馬渡 俊文 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	特任准教授	川添 嘉徳 () <平成31年4月> 博士(医学) 生命機能科学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II
兼任	准教授	泉 清高 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	重竹 芳江 () <平成31年4月> 博士(文学) 多文化共生理解
兼任	准教授	杉 剛直 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論 電気電子工学概論※
兼任	准教授	兒玉 宏樹 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	今井 康貴 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	山岡 禎久 () <平成31年4月> 博士(工学)博士(医学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	木本 晃 () <平成31年4月> 博士(工学) 電気電子工学概論※
兼任	准教授	橋 基 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	真木 一 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学融合特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	李 海峰 () <平成31年4月> 博士(工学) 都市工学通論※
兼任	准教授	古藤田 信博 () <平成31年4月> 博士(農学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	中尾 友香梨 () <平成31年4月> 博士(比較社会文化学) 多文化共生理解
兼任	准教授	日永田 泰啓 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	矢田 光徳 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	後藤 隆太郎 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼任	准教授	原 めぐみ () <平成31年4月> 博士(医学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	羽石 寛志 () <平成31年4月> 博士(工学) キャリアデザイン特論
兼任	准教授	石渡 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼任	准教授	押川 英夫 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	李 海峰 () <平成31年4月> 博士(工学) 都市工学通論※
兼任	准教授	古藤田 信博 () <平成31年4月> 博士(農学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	中尾 友香梨 () <平成31年4月> 博士(比較社会文化学) 多文化共生理解
兼任	准教授	日永田 泰啓 () <平成31年4月> 博士(理学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	矢田 光徳 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	山田 直子() <平成31年4月> M.A.(米国) M.A.(オランダ) 創成科学融合特論 多文化共生理解
兼任	准教授	後藤 隆太郎 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼任	准教授	原 めぐみ () <平成31年4月> 博士(医学) 創成科学PBL特論
兼任	教授	羽石 寛志 () <平成31年4月> 博士(工学) キャリアデザイン特論
兼任	准教授	石渡 洋一 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼任	准教授	押川 英夫 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	藤田 亜美 () <平成31年4月> 博士(理学) 人体構造機能学概論※
兼任	准教授	大島 史洋 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	光武 進 () <平成31年4月> 博士(農学) 創成科学PBL特論 生命機能科学特論※ バイオメンブレン機能特論 食糧安全学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II
兼任	准教授	橋本 時忠 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	高橋 智 () <平成31年4月> 博士(理学) 機械工学と環境III※
兼任	准教授	成田 貴行 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼任	准教授	森田 繁樹 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	伊藤 秀昭 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	大島 史洋 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	光武 進 () <平成31年4月> 博士(農学) 創成科学PBL特論 生命機能科学特論※ バイオメンブレン機能特論 食糧安全学特論 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II
兼任	准教授	山口 暢彦 () <平成31年4月> 博士(工学) 知能情報工学概論
兼任	准教授	福本 尚生 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼任	准教授	後藤 正英 () <平成31年4月> 博士(文学) 多文化共生理解
兼任	准教授	橋本 時忠 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	高橋 智 () <平成31年4月> 博士(理学) 機械工学と環境III※
兼任	准教授	成田 貴行 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼任	准教授	森田 繁樹 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼任	准教授	伊藤 秀昭 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	熊谷 有記 () <平成31年4月> 博士(保健学) 創成科学融合特論
兼担	准教授	大谷 誠 () <平成31年4月> 博士(工学) 情報セキュリティ特論※
兼担	准教授	川喜田 英孝 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼担	准教授	長谷川 裕之 () <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学概論※
兼担	准教授	森貞 真太郎 () <平成31年4月> 博士(工学) 理工学概論※
兼担	准教授	MATSUYAMA NARUMOL () <平成31年4月> 博士(工学) 都市工学通論※
兼担	准教授	廣友 雅徳 () <平成31年4月> 博士(工学) 情報セキュリティ特論※
兼担	准教授	只野 裕一 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼担	准教授	猪八重 拓郎 () <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境Ⅲ※

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	熊谷 有記 () <平成31年4月> 博士(保健学) 創成科学融合特論
兼担	准教授	大谷 誠 () <平成31年4月> 博士(工学) 情報セキュリティ特論※
兼担	准教授	川喜田 英孝 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学融合特論
兼担	准教授	長谷川 裕之 () <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学概論※
兼担	准教授	竹村 敏彦 () <平成31年4月> 博士(応用経済学) データサイエンス特論
兼担	准教授	森貞 真太郎 () <平成31年4月> 博士(工学) 理工学概論※
兼担	准教授	MATSUYAMA NARUMOL () <平成31年4月> 博士(工学) 都市工学通論※
兼担	准教授	廣友 雅徳 () <平成31年4月> 博士(工学) 情報セキュリティ特論※ データサイエンス特論
兼担	准教授	只野 裕一 () <平成31年4月> 博士(工学) 創成科学PBL特論
兼担	准教授	猪八重 拓郎 () <平成31年4月> 博士(工学) 機械工学と環境Ⅲ※
兼担	准教授	谷口 高志 () <平成31年4月> 博士(文学) 多文化共生理解

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中村 健太郎 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	准教授	武富 紳也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学概論※
兼任	准教授	中大窪 千晶 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	岡田 拓三 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	准教授	仮屋 圭史 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	山内 一宏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	宮原 真美子 () <平成31年4月> 博士(工学)
		都市工学通論※
兼任	准教授	木村 拓馬 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論
兼任	准教授	大島 孝仁 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	講師	Petrus Roux () <平成31年4月> M. S. in Human Resource Management M. A. in Teaching English as a Foreign/Second Language
		学術英語特論
兼任	講師	石田 賢治 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 機械工学概論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	中村 健太郎 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	准教授	武富 紳也 () <平成31年4月> 博士(工学)
		機械工学概論※
兼任	准教授	中大窪 千晶 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	岡田 拓三 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	准教授	仮屋 圭史 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	山内 一宏 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学PBL特論
兼任	准教授	宮原 真美子 () <平成31年4月> 博士(工学)
		都市工学通論※
兼任	准教授	木村 拓馬 () <平成31年4月> 博士(理学)
		創成科学融合特論 データサイエンス特論
兼任	准教授	大島 孝仁 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	講師	Petrus Roux () <平成31年4月> M. S. in Human Resource Management M. A. in Teaching English as a Foreign/Second Language
		学術英語特論
兼任	講師	石田 賢治 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学PBL特論 機械工学概論※

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大月 美佳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	講師	根上 武仁 () <平成31年4月> 博士(工学)
		研究・職業倫理特論 創成科学PBL特論
兼任	講師	猿子 幸弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	講師	菊池 泰弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		人体構造実習※
兼任	講師	辻田 忠志 () <平成31年4月> 博士(バイオサイエ ンス)
		生命機能科学特論※ 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II
兼任	講師	加藤 孝盛 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	助教	塩谷 孝夫 () <平成31年4月> 博士(医学)
		人体構造機能学概論※
兼任	助教	川久保 善智 () <平成31年4月> 博士(障害科学)
		人体構造実習※ 人体構造機能学概論
兼任	特任 助教	荒木 薫 () <平成31年4月> 博士(医学)
		ダイバーシティ・人権教 育特論※
兼任	特任 助教	川口 真一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命機能科学特論※ 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	講師	大月 美佳 () <平成31年4月> 博士(工学)
		創成科学融合特論
兼任	講師	根上 武仁 () <平成31年4月> 博士(工学)
		研究・職業倫理特論 創成科学PBL特論
兼任	講師	猿子 幸弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	講師	菊池 泰弘 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		人体構造実習※
兼任	講師	辻田 忠志 () <平成31年4月> 博士(バイオサイエ ンス)
		生命機能科学特論※ 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II
兼任	講師	加藤 孝盛 () <平成31年4月> 博士(数理学)
		創成科学融合特論 創成科学PBL特論 数学概論※
兼任	助教	塩谷 孝夫 () <平成31年4月> 博士(医学)
		人体構造機能学概論※
兼任	助教	川久保 善智 () <平成31年4月> 博士(障害科学)
		人体構造実習※ 人体構造機能学概論
兼任	助教	龍田 勝輔 () <平成31年4月> 博士(農学)
		生命機能科学特別演習 I
兼任	特任 助教	荒木 薫 () <平成31年4月> 博士(医学)
		ダイバーシティ・人権教 育特論※
兼任	准教 授	川口 真一 () <平成31年4月> 博士(工学)
		生命機能科学特論※ 生命機能科学特別演習 I 生命機能科学特別演習 II

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	非常勤講師	半田 駿 () <平成31年4月> 理学博士	兼任	非常勤講師	半田 駿 () <平成31年4月> 理学博士
		農業気象学特論			農業気象学特論
兼任	非常勤講師	小林 恒夫 () <平成31年4月> 農学博士	兼任	非常勤講師	小林 恒夫 () <平成31年4月> 農学博士
		地域農業オーガニゼーション特論 比較農政学特論			地域農業オーガニゼーション特論 比較農政学特論
兼任	非常勤講師	白武 義治 () <平成31年4月> 農学博士	兼任	非常勤講師	白武 義治 () <平成31年4月> 農学博士
		食料市場流通特論 国際・地域協同組合特論			食料市場流通特論 国際・地域協同組合特論

- (注)
- ・ 申請書又は届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成28年度開設であれば平成27年度、平成29年度開設であれば平成27年度及び平成28年度、平成30年度開設であれば平成27年度から平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

【専任】

- ・野間口眞太郎教授 辞職
- ・出村幹英特任准教授、木村圭講師 学内異動による就任。

【兼任】

- ・中川泰宏兼任教授、村田祐造兼任教授 辞職
- ・藤田亜美兼任准教授 辞職により安田浩樹兼任教授に変更
- ・山下宗利兼任教授、北垣浩志兼任教授、西郡大兼任教授、川口淳兼任教授、張韓模兼任教授、重竹芳江兼任准教授、山田直子兼任准教授、山口暢彦兼任准教授、福本尚生兼任准教授、後藤正英兼任准教授、竹村敏彦兼任准教授、谷口高志兼任准教授、龍田勝輔兼任助教 科目充実のため担当教員を追加
- ・羽石兼任准教授昇任（令和元年5月1日付）により、教授に変更
- ・川口真一兼任特任助教昇任（平成31年4月1日付）により、准教授に変更。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研 究指導補助教員数
5	4	1
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員数【大学院】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
17	21	1	0	39	19	22	2	0	43
(19)	(22)	(2)	0	(43)					
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
24	15	0			26	17	0		
(26)	(17)	0							
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（C）	教授	准教授	講師	助教	計（D）
19	22	2	0	43	16	22	2	0	40
[2]	[1]	[1]	[0]	[4]	[Δ1]	[1]	[1]	[0]	[0]
研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数			研究指導教員数	研究指導補助教員数	講義のみ担当の教員数		
26	17	0			23	17	0		
[2]	[2]	[0]			[Δ1]	[2]	[0]		

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 []内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{43}{39} = \boxed{110.25} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{0}{43} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	野間口 眞太郎	H30.9	選択	動物行動生態学特論	①	H30.9.30付け一身上の都合（病気）のため辞任（31）			
				選択	動物行動学特論	①				
				選択	生物科学演習Ⅰ	①				
				選択	生物科学演習Ⅱ	①				
				必修	特別研究Ⅰ	①				
				必修	特別研究Ⅱ	①				
				必修	特別研究Ⅲ	①				
				必修	特別研究Ⅳ	①				
合計（D）					後任補充状況の集計（E）					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1		該当なし								
合計（F）					後任補充状況の集計（G）					
辞任した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計（D）+（F）					後任補充状況の集計（E）+（G）					
辞任等した教員数		担当科目数の合計（a）+（b）+（c）			①の合計数（a）	②の合計数（b）	③の合計数（c）			
1	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	8	科目	計	8	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{1}{39} = \boxed{2.56} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) -⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし					
合計			後任補充状況の集計				
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

辞任した教員の授業科目については、同コースの専任教員が担当することとした。 また、時間割及びシラバスにより学生へ周知した

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (平成30年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<農学研究科 生物資源科学専攻>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

- ・佐賀大学農学研究科に各種委員会を設けている(別添資料1及び2参照)

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

- ・教育委員会(H31年度第1回・2回開催:参加者6人、第3～13回開催予定)
- ・FD委員会(H31年度1回開催予定)

c 委員会の審議事項等

- ・教務委員会
(審議事項等)農学研究科の教務、教育実習、カリキュラムの改善、その他教務に関すること。
- ・FD委員会
(業務)FD活動(大学の理念・目標及び教育内容・方法についての組織的な研究・研修をいう。)の円滑な実施を図る。

② 実施状況

a 実施内容

教育委員会・FD委員会

定期的なFD講演会、研修会等を実施予定。

b 実施方法

セミナー形式

c 開催状況(教員の参加状況含む)

H31.4.1 第1回農学研究科教育委員会開催 農学研究科農学総合概論の審議ほか 教育委員のみ参加

H31.4.24第2回農学研究科教育委員会開催 農学研究科科目等履修生の履修科目の審議ほか 教育委員のみ参加

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ティーチング・ポートフォリオを利用した教育改善活動の推進
- ・アクティブラーニングに基づく授業の推進

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

実施(各学期終了後に実施予定)

b 教員や学生への公開状況、方法等

ホームページ上で公開予定

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的については、当初設定したとおりに実施している。今後更に設置の趣旨・目的に沿った教育・研の水準の向上を図ることとしている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・令和2年3月 公表予定

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開予定（令和2年3月末を予定）

③ 認証評価を受ける計画

・令和3年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構が実施する大学機関別認証評価を受審予定

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (有 ・ 無)

b 公表有の場合の公表（予定）時期 (令和2年 3月 31日)

b 公表無の場合の特段の理由 ()

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。